

平成18年 2月28日

福岡空港調査連絡調整会議 御中

福岡空港調査P I有識者委員会  
委員長 石田 東生

## 福岡空港調査P I（ステップ2）実施計画案に関する評価等について

平成18年2月10日付で送付のあった福岡空港調査P I（ステップ2）実施計画案については、平成18年2月13日に当委員会を開催し、下記の通り評価及び助言を行うことを決定したので通知します。

### 記

#### 1 評 価

福岡空港調査P I（ステップ2）実施計画については、基本的にはステップ1の実施計画を踏襲しながら、ステップ1の実施によって得られた市民からの意見等を反映し、新たな手法の導入、県外を含めた情報提供範囲の拡大、さらには女性や若年層からの意見を収集するための工夫がなされているなど、ステップ1での経験とノウハウが盛りこまれた進化が認められることから、本計画は適切なものであると判断します。

#### 2 助 言

- 1) P Iレポート作成にあたっては、「地域の将来像と福岡空港の役割」と「航空需要の将来予測」について、市民の方と十分なコミュニケーションができるような分かりやすい示し方に努めること。特に「航空需要の将来予測」については、予測の前提条件とそれに対応した需要予測結果を分かりやすく示すこと。
- 2) 今回のP Iが、段階的に行われるP I手続きの中のステップ2であることを明確にし、提供する情報や収集される意見が他のステップと混用されないよう工夫すること。
- 3) P I実施にあたっては、P Iの各手法について、実施方法と実施のタイミングを工夫し、情報提供から意見収集に至る過程について適切な時間管理を行うこと。